

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和2年3月31日

事業所名:尾道発達相談・療育支援センターあづみ園 放課後等デイサービス

保護者等数(児童数)21名 割合85.7%

※アンケートの中でいくつかの未解答欄あり。

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18			・とてもきれいに整理されている。 ・視覚的にも分かりやすい。	
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	17	1		・すばらしい先生方がそろっている。	
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	5			
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	17	1		・しっかり耳を傾けて下さり的確な分かりやすい言葉で要点を計画作成して下さい。 ・客観的な分析をしていただけない	・モニタリングや送迎時などを通して、分析した結果をお伝えできるよう改善していきます。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	17	1		・様々な場面を設定し、活動や制作もねらいを持った工夫をかんじています。 ・されていると思うがまだ内容を知らない。 ・毎回子どもは楽しみにしている。	・毎週異なる活動を行っており、玄関先に活動やねらい等を掲示していますが内容を知っていただけるように職員の伝え方にも工夫をしています。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	6	5	・長期休みや土曜に買い物やお出かけ等機会を作ってください。 ・その機会に当たらないので、分かりません。	
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18				
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17	1		・お迎えに行った時、先生方と話が出来たり、連絡ノートで状況を伝えたりアドバイスを頂けているのでとても支えになっている。	
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	3			
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	9	4	・保護者同士会ったり話をしたりする機会はなかなか難しい。	・現在保護者同士の連携する場を設定していませんが、今後検討をしていきます。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	4		・苦情はない。問い合わせをした時などすぐに対応、返事をして下さりありがとうございます。 ・苦情をしたことがないので、対応が分かりません。 ・実際にそのような案件が発生したことがないので分かりませんがきちんと対応はして下さると思う。	
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	1		・迎えに行った時、その日の様子を話して頂いたり、連絡ノートにも丁寧に書いて下さりありがとうございます。 ・メールで連絡する事が出来ない為、メールで出来るようになってほしい。	・情報伝達の仕方について、今後段階的に検討をしていきます。
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14	3		・活動内容や行事予定などおたよりの文章や写真等とても分かりやすい。	
⑭ 個人情報に十分注意しているか	18			・しっかり注意をして下さっている。		
非常時等の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	16	1	1		
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14		1		
満足	⑰ 子どもは通所を楽しみにしていますか	15	2		・特に興味を持った時は、帰りの車内で活動内容をたくさん子どもが話してくれる。	

・とても感謝しています。子どもの苦情

度	⑱	事業所の支援に満足していますか	16	1	「とても感謝している。子どもの自閉 なところも療育を通して少しずつ変 化ができています。
---	---	-----------------	----	---	--

センターあづみ園放課後等デイサービス 事業所向け評価表

公表日：令和2年3月31日

尾道発達相談・療育支援センターあづみ園 放課後等デイサービス

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練等スペースとの関係で適切であるか。	○			・利用人数に対して、スペース確保が出来ており、必要に応じて間仕切りも出来る。
	②	職員の配置数は適切であるか。	○			・現在1日の児童数に対して、職員数に支障はない。また、状況に応じて、個別の丁寧な関わりを行う事も出来る。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮がなされているか。		○		・建物は新しく共有スペースも広い為、特別な配慮はしていない。しかし、玄関口の段差や手すり等はないので、今後配慮が必要な時には、対応を行っていく。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか。	○			・朝礼で、前日の活動やその日の気付きなど振り返りを行い、より良いサービスを提供できるように日々工夫をしている。
	⑤	保護者向け評価表を活用評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者当の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	○			・アンケート内容を真摯に受け止め、段階的に検討をしていく。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の開放やホームページ等で公開しているか。	○			・公開済み
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。			○	・現在実施しておらず、今後検討していく。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	○			・同法人主催のフォーラムの参加や事業所での研修を行っている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○			・児童の分析を行った上で、個々にあった支援方法をその都度話し合って見直している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。			○	・今後検討をしていく。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○			・事前に、児童の起こりうる場面等を想定した話し合いを行い意見交換や情報共有を行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○			・1週間ごとにプログラム内容を変え、児童が楽しみを持てるような工夫を行っている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を細やかに設定して支援しているか。	○			・平日はSST、長期休暇は調理活動や外出活動などを行い、多方面からの分析と支援をしている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか。		○		・利用児の特性に合わせて集団活動や個々の対応について作成するように努めている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	○			・事前に、話し合いの曜日や時間を決め綿密な打ち合わせをしている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。	○			・職員全員がその日の反省点や気づき等意見を出し合い、情報共有を行っている。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○			・各児童の様子を分析したものを欠かさず記録している。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	○				
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	○				
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	○				
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○				
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。	該当なし	該当なし	該当なし		
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○			・連携を行うよう努めている。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	該当なし	該当なし	該当なし		
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	○				
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか。			○	・現在、児童クラブに在籍している子がいるので、交流を図ってはない。土曜日や長期休みには、外出活動を行っているので今後地域との接点を持てる場面を検討していく。	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○				
	㉘	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況やかたについて共通理解を持っているか。	○			・送迎時に活動の様子や成長した点などを伝えている。	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。			○	・現在、ペアレント・トレーニングは行っていないが今後検討をしいく。	
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			・契約時に、説明をしたり、手紙にて実費負担額を記載している。	
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○			・連絡ノートや送迎時に対応方法や助言等を行っている。	
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。			○	・保護者同士が話し合う場は現在設定してないが、必要に応じて今後検討をしていく。	
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			・原因の調査、分析を行い、解決策の提示により苦情解決を行う。	
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。		○		・毎月写真付きの活動だよりを配布している。	

	③⑤	個人情報に十分注意しているか。	○			・個人情報の書類等は鍵付きの書庫に入れ取り扱いは、十分注意している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			・送迎時に活動の様子や成長した点などを伝えている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。			○	・現在、地域行事等は行っていないが、保護者などから要望があれば検討をしていく。
非常時の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。			○	・マニュアルはあるが不十分な箇所があるので見直していく。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			・平日に避難訓練を行っているが、今後色んなパターンの災害訓練を行っていく。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応を行っているか。	○			・年1回虐待防止研修を行っている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し理解を得たうえで、放課後等デイサービス計画に記載しているか。			○	・現在身体拘束が必要な児童はいない。 ・利用契約書の記載と契約時に保護者に周知はしているが、今後個別支援計画にも記載していく。
	④⑫	職を持つアレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○			・アレルギーに該当する児童は、指示書の提出と共に保護者からの聞き取りを行っている。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。			○	・環境整備や職員同士の情報共有により、ヒヤリハットになるような事例は起きてないが、今後事例集を検討していく。